

碧水・乙姫・中通小が閉校

「ありがとう、我が母校。」
地域と共に愛されてきた小学校の歴史に幕
3校それぞれで閉校式典

学校規模適正化に伴い、平成24年度をもって閉校となる碧水・乙姫・中通小学校で、閉校式典が開催されました。

各式典には、在校生をはじめ保護者や卒業生、地域の方々等多くの方が出席。それぞれの学校で思い出を振り返るセレモニー等が行われ、地域と共に愛されてきた母校に別れを告げました。

4月からは、碧水小学校舎に碧水小と乙姫小が統合し新たに阿蘇小学校として、また、中通小学校は宮地小学校と先行統合して新たにスタートします。

【学校規模適正化基本計画】

少子化による学校小規模化の課題に対応するため、阿蘇市学校規模適正化審議会による諮問等を経て策定された基本計画。平成21年度から平成30年度の10年間で、小学校を4校に、中学校を3校に再編していくことを最終目標としています。昨年は旧阿蘇中学校と阿蘇北中学校が統合し、阿蘇中学校として閉校しています。



学校沿革

碧水小学校 創立：138年 卒業生総数：10,766人

明治 6年	竹原の旧寺子屋跡に積善学舎が建つ
昭和16年	国民学校令施行により「碧水国民学校」と改称する
昭和22年	学制改革に伴い「黒川村立碧水小学校」と改称する
昭和29年	町村合併により、「阿蘇町立碧水小学校」と改称する
昭和50年	創立100周年記念式典を挙げる
昭和57年	校舎建築工事（第1期）が落成、2期は昭和58年完成
昭和59年	プール工事が落成する
平成17年	阿蘇市立役犬原小学校と統合する

乙姫小学校 創立：123年 卒業生総数：2,730人

明治 6年	永草・乙姫を合併して永草に小学校を創立する
明治23年	分離して、中谷に乙姫小学校を創立する
昭和11年	校舎新築落成 講堂模様替竣工式挙げる
昭和16年	国民学校令施行により「乙姫国民学校」と改称する
昭和22年	学制改革に伴い「黒川村立乙姫小学校」と改称する
昭和29年	町村合併により、阿蘇町立乙姫小学校と改称する
昭和58年	火山岩石園が体育館西側に完成
平成 元年	新プール完成

中通小学校 創立：141年 卒業生総数：2,875人

明治 4年	「阿蘇日新社」として下原真光寺跡に創立
明治19年	教育令改正により宮地小学校支校となる
明治23年	町村制実施により「中通小学校」として独立
昭和16年	国民学校令施行により「中通国民学校」と改称する
昭和22年	学制改革に伴い「中通村立中通小学校」と改称する
昭和23年	新校舎落成、中通小PTA結成
昭和47年	体育館落成、ちり焼却炉設置
平成12年	校舎大改修工事終了

①伝統芸能「虎舞」に力を入れてきた碧水小児童。4～6年生による最後の虎舞を披露。 ②乙姫小児童、地域の人たちによる校歌が体育館に響き渡りました。 ③人権学習に積極的に取り組んだ中通小。豪雨災害時のエピソードを題材にした人権劇を披露。





大火文字焼きのステージイベント会場では、阿蘇ならではのグルメやステージイベントを楽しむ家族連れなどで賑わいました。(写真：秀岳館高校による伝統芸能雅太鼓)

阿蘇の火まつりは、阿蘇郡市内の観光振興を目的に、「阿蘇はひとつ」を合言葉に各市町村が特徴を生かした様々な催しの総称で、昭和59年度から続く、阿蘇地域の象徴的なイベントの一つです。

今年も阿蘇市では、3月9日の「阿蘇の大火文字焼き」を皮切りに、そばの手打ち交流、火振り体験交流がそれぞれ行われ、県内外から多くの観光客で賑わいました。



今年も多くの観光客で賑わいました！

阿蘇に春を告げる 「阿蘇の火まつり」



▲小倉虎舞保存会による「虎舞」が披露され、『三段継ぎ』が成功すると観客から大きな拍手が送られました。



▲古くから伝わる阿蘇の農耕祭事に、多くの観光客が参加し火振りを体験。幻想的な光景が広がりました。



中江岩戸神楽



そばの手打ち体験交流



大阿蘇御神火太鼓

往生岳と本塚に灯された火文字が重なり、大きな「炎」の文字が浮かび上がりました。

女性農業委員頑張ってます！

阿蘇郡市女性農業委員ネットワーク活動



阿蘇郡市の農業委員で組織する阿蘇郡市女性農業委員ネットワーク（工藤千代美会長、14名）では、農業の促進に向けて毎月、様々な活動を行っています。2月27日には、冠婚葬祭などでお膳に出すまんじゅうづくりを学ぼうと、跡ヶ瀬公民館で料理教室が開かれました。

同ネットワークでは、これまで阿蘇地域の農業に携わる独身男性の婚活支援を中心に活動。工藤会長は「今後は女性ならではのスキルアップを図る活動をしていきたい」と話されます。また、別の委員からは「阿蘇市の女性農業委員は江入委員一人だけなので、女性農業委員の登用を是非ともお願いしたい」との声も聞かれました。

阿蘇市で熱戦！小・中学校女子バレーボール大会

地元小・中学校チームも参加



第15回全九州大阿蘇旗争奪中学生女子バレーボール大会（阿蘇郡市バレーボール協会主催）が3月2・3日、阿蘇体育館で行われ、今年も多くの選手や関係者が参加し盛り上がりしました。

阿蘇市からは、阿蘇中と一の宮中が出場し、予選3位以下のリーグで阿蘇中が2位に入りました。

また、3月3日、第22回大阿蘇旗少女バレーボール大会（阿蘇市バレーボール協会主催）が一の宮中学校など3ヶ所で行われ、阿蘇市の小学生4チームを含む24チームが出場。県外の選手と試合できる機会とあって皆一生懸命試合に挑みました。

大好きな本がいっぱいだ！

全国訪問おはなし隊が阿蘇市を訪れる



子どもたちへの文化貢献を目的に講談社が実施する「全国訪問おはなし隊」が3月11日、赤水保育園と宮地保育園を訪れ、本の読み聞かせやキャラバンカーによる読書を楽しみました。

これは講談社が創業90周年に合わせて展開している事業で、子どもたちが本を楽しむきっかけをつくってもらおうと、1997年から全国各地を訪問しています。

宮地保育園では、園児たちがキャラバンカーに展示された約550冊の中から思い思いの本を手に取り、青空の下で本を広げて読書を楽しみました。

中学校ってどんなところ？

体験入学で4月からの不安を解消



新入学を前に、小学6年生を対象にした体験入学が各中学校で行われました。

3月7日一の宮中で行われた体験会では、英語など中学校の授業を実際に体験。昼食後は先輩たちが実施している私語を発しない無言掃除を見学。オリエンテーションでは、生徒会の生徒が教壇に立ち学校生活を紹介。手作りの楽しいゲームなども行い「中学校はたくさんの友だちがいて楽しい所です！」とアピールしました。

中学生へのステップは思春期も含め大きな節目。輝く未来を応援したいものです。